



## 平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月7日

上場会社名 株式会社 朝日工業社

上場取引所 東

コード番号 1975 URL <http://www.asahikogyosha.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高須 康有

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員総務本部長 (氏名) 池田 純一

TEL 03-3432-5711

四半期報告書提出予定日 平成26年2月7日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	47,305	18.9	△443	—	△311	—	△389	—
25年3月期第3四半期	39,794	△12.0	△2,029	—	△1,881	—	△1,371	—

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 398百万円 (—%) 25年3月期第3四半期 △1,316百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	△12.21	—
25年3月期第3四半期	△42.95	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第3四半期	53,567	19,170	35.8	600.28
25年3月期	53,680	19,251	35.9	602.79

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 19,170百万円 25年3月期 19,251百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	7.50	—	7.50	15.00
26年3月期	—	7.50	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	7.50	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	71,000	19.3	1,000	—	1,100	—	500	—	15.66

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期3Q	34,000,000 株	25年3月期	34,000,000 株
② 期末自己株式数	26年3月期3Q	2,064,616 株	25年3月期	2,062,192 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期3Q	31,936,920 株	25年3月期3Q	31,939,426 株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。なお、業績予想に関する事項は、「添付資料」P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する説明 .....	2
(2) 連結財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8
4. 補足情報 .....	9
(1) 事業種別連結受注高 .....	9
(2) 事業種別個別受注高 .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策や大胆な金融緩和政策による円安の進行、株価の上昇等を背景に企業業績の改善がみられ、個人消費も堅調に推移するなど、景気は緩やかに回復しつつあります。一方海外経済は米国の量的緩和策の縮小やくすぶる中国の金融不安、不透明な新興国経済の動向は、わが国の景気先行きに不透明感をもたらしています。

当社グループの関連事業の環境は、設備工事業業につきましては、設備投資は景気マインドの回復や消費税増税にともなう駆け込み需要もみられ、工事案件は増加傾向にありますが受注時の価格競争は依然激しく、また、資材価格の上昇や労務の供給不足が顕在化しつつあります。精密環境制御機器の製造販売事業につきましては、半導体工場及び液晶パネル工場への製造装置の設備投資は、昨年度に比べ回復しております。当四半期累計期間における生産及び販売は、スマートフォン・タブレットに牽引され液晶向けの製造装置は増加いたしました。しかしながら、半導体向けの製造装置は、受注高が低迷したことにより減少しました。

こうした経営環境の下で、当社グループは業績の向上に総力を上げて取り組んでまいりました。その結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は47,305百万円（前年同期比18.9%増加）、営業損失は443百万円、経常損失は311百万円、四半期純損失は389百万円となりました。

セグメントの業績を示すと次のとおりであります。

#### <設備工事業業>

売上高	43,104百万円	( 19.8%)
営業損失	481百万円	( — )

受注高は56,588百万円で前年同期比19.3%の増加となりました。

売上高につきましては、前年度からの繰越工事高及び当年度受注高の増加により工事進捗率は前年度より若干低下したものの19.8%の増加となりました。主に売上高増収による完成工事総利益の増加により、営業損失は前年同期から1,210百万円縮小し481百万円となりました。

#### <機器製造販売事業>

売上高	4,200百万円	( 10.1%)
営業利益	37百万円	( — )

受注高は4,901百万円で前年同期比26.8%の増加となりました。

売上高につきましては、前年同期に比べ半導体露光装置向け製品は減少しましたが、液晶露光装置向け製品は増加したことで全体では10.1%の増加となりました。売上高増収と製品売上総利益率の改善ならびに販売費及び一般管理費の減少もあり、前年同期の営業損失から37百万円の営業利益となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

#### 資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末の財政状態は、総資産が53,567百万円（前年度末比113百万円減少）となりました。主な増加は、未成工事支出金487百万円及び共同企業体の立替金などのその他資産の増加1,585百万円であり、主な減少は、現金預金2,349百万円です。

負債総額は34,396百万円（前年度末比32百万円減少）となりました。主な増加は、短期借入金930百万円、未成工事受入金268百万円であり、主な減少は、支払手形・工事未払金等1,290百万円です。

純資産は19,170百万円（前年度末比81百万円減少）となりました。主な増加は、その他有価証券評価差額金707百万円及び為替換算調整勘定80百万円であり、主な減少は、配当金の支払479百万円及び四半期純損失389百万円です。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成25年5月15日に発表いたしました平成26年3月期の連結業績予想に変更はありません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金預金	8,157	5,807
受取手形・完成工事未収入金等	27,682	27,346
製品	95	47
未成工事支出金	769	1,256
仕掛品	804	850
材料貯蔵品	254	229
その他	2,288	3,873
貸倒引当金	△13	△12
流動資産合計	40,038	39,399
固定資産		
有形固定資産	4,642	4,583
無形固定資産	276	294
投資その他の資産		
投資有価証券	6,968	8,009
その他	1,889	1,407
貸倒引当金	△135	△127
投資その他の資産合計	8,722	9,289
固定資産合計	13,642	14,167
資産合計	53,680	53,567
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	25,363	24,072
短期借入金	3,300	4,230
未払法人税等	140	90
未成工事受入金	1,614	1,882
完成工事補償引当金	29	30
工事損失引当金	409	411
その他	1,273	1,480
流動負債合計	32,130	32,198
固定負債		
退職給付引当金	2,007	1,849
その他	291	348
固定負債合計	2,298	2,198
負債合計	34,428	34,396

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,857	3,857
資本剰余金	3,721	3,721
利益剰余金	11,139	10,270
自己株式	△738	△739
株主資本合計	17,979	17,109
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,317	2,025
為替換算調整勘定	△45	34
その他の包括利益累計額合計	1,272	2,060
純資産合計	19,251	19,170
負債純資産合計	53,680	53,567

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	39,794	47,305
売上原価	38,208	44,124
売上総利益	1,585	3,180
販売費及び一般管理費	3,614	3,624
営業損失(△)	△2,029	△443
営業外収益		
受取利息	6	6
受取配当金	134	143
その他	69	34
営業外収益合計	209	183
営業外費用		
支払利息	37	28
その他	24	22
営業外費用合計	62	51
経常損失(△)	△1,881	△311
特別利益		
固定資産処分益	17	—
補助金収入	—	2
特別利益合計	17	2
特別損失		
固定資産処分損	1	2
ゴルフ会員権評価損	5	0
投資有価証券売却損	—	2
減損損失	8	—
特別損失合計	16	5
税金等調整前四半期純損失(△)	△1,879	△313
法人税、住民税及び事業税	130	121
法人税等調整額	△638	△45
法人税等合計	△508	75
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△1,371	△389
四半期純損失(△)	△1,371	△389



(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△1,371	△389
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	27	707
為替換算調整勘定	27	80
その他の包括利益合計	54	788
四半期包括利益	△1,316	398
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,316	398
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第3四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日）

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	設備工事 事業	機器製造 販売事業	合 計		
売上高					
(1) 外部顧客への売上高	35,978	3,815	39,794	—	39,794
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	35,978	3,815	39,794	—	39,794
セグメント損失(△) (注)	△1,692	△336	△2,029	—	△2,029

(注) セグメント損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

当第3四半期連結累計期間（自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日）

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	設備工事 事業	機器製造 販売事業	合 計		
売上高					
(1) 外部顧客への売上高	43,104	4,200	47,305	—	47,305
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	0	0	△0	—
計	43,104	4,200	47,305	△0	47,305
セグメント利益又は損失(△) (注)	△481	37	△443	—	△443

(注) セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

#### 4. 補足情報

##### (1) 事業種別連結受注高

(単位：百万円)

区 分	前第3四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	増 減 額	増 減 率
設 備 工 事 事 業	47,434( 92.5%)	56,588( 92.0%)	9,153	19.3%
機 器 製 造 販 売 事 業	3,865( 7.5%)	4,901( 8.0%)	1,035	26.8%
合 計	51,300( 100.0%)	61,489( 100.0%)	10,189	19.9%

##### (2) 事業種別個別受注高

(単位：百万円)

区 分	前第3四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	増 減 額	増 減 率
設 備 工 事 事 業	47,102( 92.4%)	56,032( 92.0%)	8,929	19.0%
機 器 製 造 販 売 事 業	3,865( 7.6%)	4,901( 8.0%)	1,035	26.8%
合 計	50,968( 100.0%)	60,934( 100.0%)	9,965	19.6%